

企業価値を全ての制約から解放



# Unlocking the corporate value



# ブリッジワイズは 投資家目線アプローチで 企業価値の増大に導く パートナーです

## 共に考え実現する 戦略パートナー

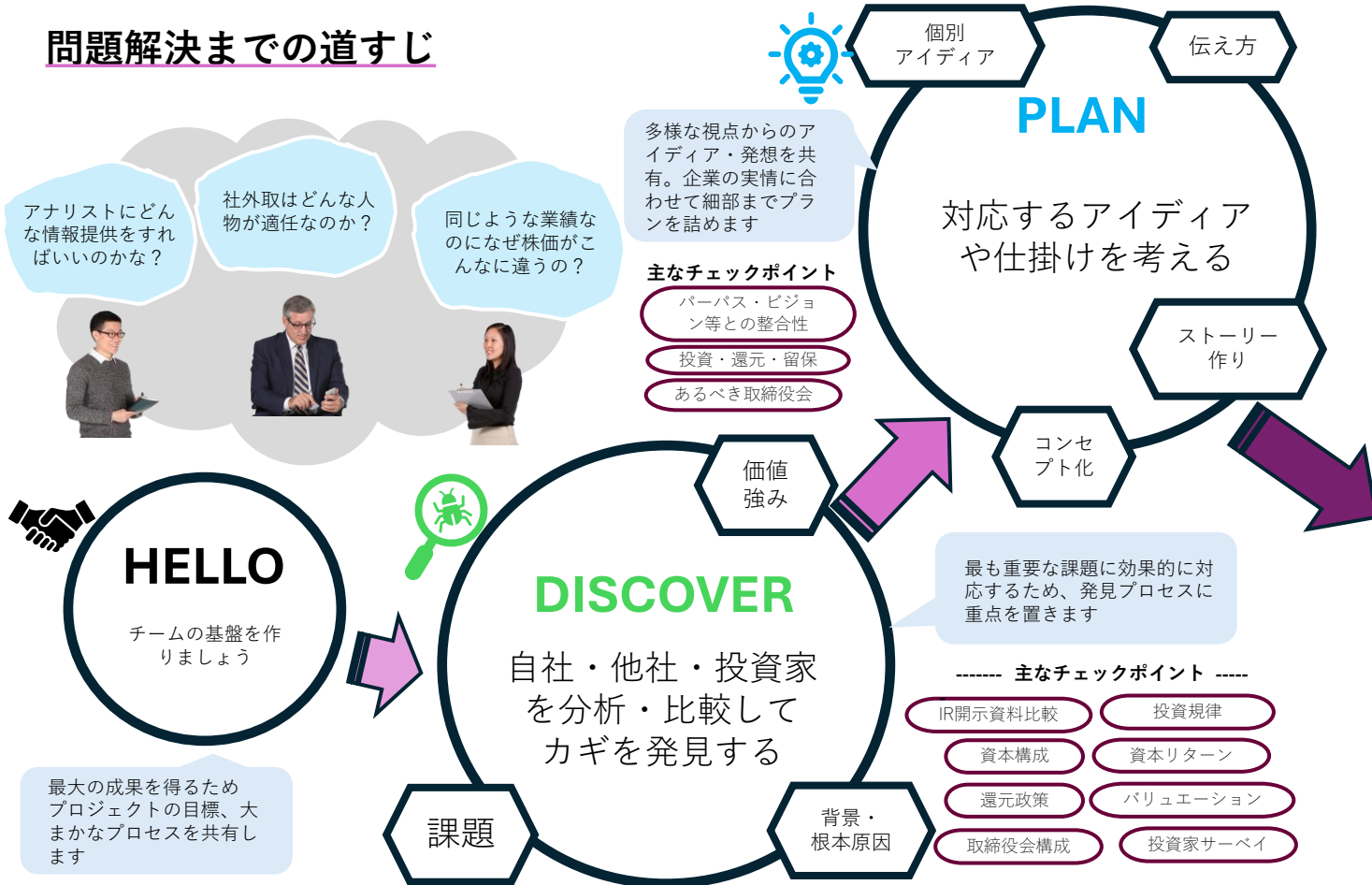
<持続的かつ高い次元の企業価値>の実現のために「外部株主・投資家」目線の企業ガバナンスを取り入れる機運が高まっています。ブリッジワイズは、グローバル市場の潮流と、個々の企業特有の事情のバランスをとりながら、共に戦略を作り実行する共創型コンサルティング・サービス・ファームです

## 信頼と品質を重視したサービス

日々、企業を分析し・経営者と議論すると共に、アカデミアの世界の活動にも積極的に参加し、最新かつ<品質の高い>コンサルティング・サービスを追求します。30余年の機関投資家経験を活かしながら企業価値コンサルティング・ファームの先駆者であり続けます



# 問題解決までの道すじ



全体的な総括。奏功した部分は、さらなる仕組化・高度化へ。新たな課題に対しては、必要なりソース配分などを検討

----- 主な評価項目例 -----

相対・絶対株価

株式流動性

バリュエーション指標

取締役選任賛成比率の改善

インデックス採用



事後の効果測定

果実の収穫

# REVIEW

これまでの実績の評価  
残った課題に対する新たな取組の発案。可能な部分は果実収穫

課題の変容の検証

# EXECUTE

身近で小規模な試行から、徐々に多様性や難易度を高めつつ拡大実行する

アイデアの実行

小さな改善を積み



速やかに、段階を踏んで実行。小さな試行からの細かいフィードバックを得て精度を高めてゆく

----- 主な実行策例 -----

IR開示資料・機会の拡充・整理

資本政策の明確化

投資・資本配賦規律の明確化

取締役会の改革

資本コストと目標資本リターンの開示

## 本サービスの付加価値

信頼に基づいた投資家・株主との安定的な関係構築

投資家へのリターン提供を意識した組織文化の醸成

必要に応じた増資・減配などファイナンス自由度の向上

経営権の担保

# 三つの専門性

Account	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
<b>Income Statement</b>											
Revenue	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
Cost of Sales	(40,000)	(40,000)	(40,000)	(40,000)	(40,000)	(40,000)	(40,000)	(40,000)	(40,000)	(40,000)	(40,000)
Gross Profit	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000
Operating Expenses	(20,000)	(20,000)	(20,000)	(20,000)	(20,000)	(20,000)	(20,000)	(20,000)	(20,000)	(20,000)	(20,000)
Operating Profit	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000
Interest Expense	(5,000)	(5,000)	(5,000)	(5,000)	(5,000)	(5,000)	(5,000)	(5,000)	(5,000)	(5,000)	(5,000)
Income Before Tax	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000
Tax Expense	(10,000)	(10,000)	(10,000)	(10,000)	(10,000)	(10,000)	(10,000)	(10,000)	(10,000)	(10,000)	(10,000)
Net Income	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000

## 企業バリュエーション 「市場参加者の見方」を押さえる

<企業価値> 評価の柱は金融理論に基づいたバリュエーション・メソッドの適用です。近年、東証からも「資本コストを意識した経営」が求められておりその重要性は更に高まっています。

過度な正確性に拘る事なくしかし投資家の関心を誘い、かつ生産的な対話につなげるに十分なレベルの企業価値に対する<自己認識>を醸成します



## 企業ガバナンス改善 実効性のある取締役会の実現

会計上の数値や企業価値バリュエーションなどに直接的に現れにくい<ガバナンス>に対する評価を意識、改善することでより効率的な投資家コミュニケーションを実現。

<持続的かつ高い次元の企業価値>の実現のための「株主目線」のガバナンス体制の詳細を共に考え、提案します



## リスクイベント対応力 多様な視点からの<What if...>

日々の事業経営と同じく、市場・投資家との関係の中でも、様々な予期せぬイベントが起こり得ます。

様々な市場環境・M&A・「招かざる投資家」の登場などのイベントに関わる経験を活かしアドバイスします。経営権の保持、偶発事象に対する計画立案に関してもグローバルな人脈を活かしてアイデアを提供します

# 代表者について

## ご挨拶

日本企業には大きな可能性が眠っています。

上場企業には優れた商品・サービス、顧客・社会からの信頼、卓越した人材や研究開発力、生産技術、企業文化など様々な強みがあります。片やで、それが市場には必ずしも理解されず、本来の企業価値が安定的に評価されないケースも見受けられます。

社内の様々な取組の整理・洗練、そして投資家・株主に対する説明や発信プロセスに少しの工夫と努力が加われば、投資家にとっての企業価値の観察可能性は一気に高まるはずです。

ブリッジワイズは文字通り“架け橋の如く”企業と投資家の仲を結び、両者の相互理解・協調と化学反応を引き出します。そして本来の企業価値をあらゆる妨げから解放し、「眠れる」企業価値を呼び覚ましていきます。

代表取締役社長  
高良武幸

## 経歴

1991年 住友信託銀行\*1入社、東京 及び ロンドン勤務  
外国株式ポートフォリオマネージャー ほか

2001年 アライアンス・キャピタル・アセット・  
マネジメント\*2(東京)入社、日本株式アナリスト

2005年 MFSインベストメント・マネジメント(東京)入社  
日本株式アナリスト及びポートフォリオ・マネージャー

2022年 MFS並びに投資マネジメント業界からリタイア  
個人として、GLGやGuidePoint等を通じ大手企業に対し  
スポット・コンサルティング活動を行う

2023年 投資家・株主として経営者との30余年にわたる  
対話経験を活かし、上場企業へのコンサルティングを行う  
ブリッジワイズ株式会社を設立

ハーバード大学ビジネス・スクール MBA (1998)

ウィスコンシン大学マディソン校経済学部 留学 (1989-90)  
を経て慶応義塾大学卒 (1991)

2016年 R&Iファンド大賞 受賞 (日本株式コア・年金部門)  
証券アナリスト協会検定会員、国際公認投資アナリスト  
日本ファイナンス学会 所属

東京都出身・福岡県生まれ

註\*1: 現在の三井住友信託銀行 (資産運用部/ 公的資金運用部/ ロンドン支店等)

\*2: 現在のアライアンス・バーンスタイン



ブリッジワイズ株式会社

〒100-0011

東京都千代田区内幸町2丁目1番1号  
飯野ビルディング9階

Phone : 03-6413-6166

E-mail: [info@bridgewise.co.jp](mailto:info@bridgewise.co.jp)